

## 令和元年度愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想調整会議の開催

- 1 会議の名称 令和元年度愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想調整会議
- 2 開催日時 令和2年2月10日(月) 18:30~19:15
- 3 開催場所 八幡浜支局 7階大会議室
- 4 出席者 委員20名(うち2名代理)、随行者13名、事務局7名、傍聴者 4名
- 5 議事(全部公開)
  - (1) 平成30年度病床機能報告について
    - 事務局説明(資料1)
      - ・病床機能報告の結果を説明。
      - ・病床機能報告の分析ツール(定量的な基準)の導入の説明及び検討。  
→埼玉県方式を採用
    - 市立八幡浜総合病院長 報告内容説明
      - ・非稼働病床42床の再稼働について説明。  
→現在、再稼働のめどは立っていない。  
再稼働する場合は、あらかじめ当調整会議で協議をお願いする予定である。
    - 西予市民病院長 報告内容説明
      - ・現在慢性期50床を2025年に急性期に転換することについて説明。  
→西予市立野村病院と病院の役割を考えた際、この結論に至った。  
案については検討中である。  
来年度から西予市立野村病院と連動した形で報告する。  
西予市立野村病院長も了承。
  - (2) 令和元年度地域医療介護確保基金(医療分)事業状況について
    - 事務局説明(資料2)
      - ・令和元年度に予算化されている構想区域に関連する事業の概要を説明。
  - (3) 令和2年度地域医療介護確保基金(医療分)事業要望状況について
    - 事務局説明(資料3)
      - ・令和2年度に要望した基金事業について報告。
  - (4) 医師確保計画及び外来医療計画の今後の予定について
    - 事務局説明(資料4)
      - ・医師確保計画及び外来医療計画を説明。
    - 質疑
      - 末光委員: 医師確保は卒業して何年目の医師を対象としているのか。  
後期研修医であれば専門医となるために研修をするケースであるため、  
専門医を取得することができない施設には来ないのではないかと。
      - 事務局: 地域枠は卒後6年目の専門医取得見込みの者となっている。  
医療対策課に伝える。

(5) その他

○事務局説明（資料5）

- ・厚生労働省が公表する再検証要請対象医療機関について説明。

当圏域に該当する医療機関なく年度内の再検証は必要ないが、今後必要に応じて、再検証をする。

○質疑

家高委員：管内には再検証要請対象医療機関はないようだが、患者は圏域を跨いで医療機関を受診されるので、そのことも考慮して検討するよう県の担当者に働きかけて欲しい。

所 長：圏域を超えて考えることも大事だが、現実的にはまず各市で医療圏として形にする必要がある。その後に、宇和島、松山との連携も順番に考えていけたらと思う。